



4月 16日 23日



待ちかねているファンも少なからずいると言われている当まち協の食育・交流事業の「いちご狩り」。今年もシーズン終盤にはなりましたが、予定通りの実施となりました。あまりの反響に調整を重ね、追加日程を組んで臨み 150 人の皆さんに参加していただきました。

いちごハウスに入るや、身体中がいちご香に包まれ癒しの気分になります。参加された皆さんは短いようで十分な制限時間ギリギリまで勝負していました。子どもも大人も収穫即摘み食べの醍醐味と家族団らんの行楽気分で満足したのではないですか。

終了後は「+αお楽しみ企画」としていちごスイーツが当たる「あみだくじ」を用意しました。見事当たった方はラッキーでしたね。



ちびっ子にも品定めできる程よい高さの棚いちご



当たりますように！  
固唾をのんで見守る「あみだくじ」

3月 3日 Jumboシイタケ 駒打ち体験

上手くいけば 香福茸に!?



今年もテレビで紹介していただきました

まち協体験学習事業の一つとして恒例となっている「原木シイタケ栽培体験」。今年も福井県特産のジャンボシイタケの駒打ち体験を実施しました。

クヌギの原木に電気ドリルで穴をあけ、種駒を打ち込むだけで仕込みは完了します。後は根気よく2年間上手に管理すれば「香福茸」クラスの逸品を食卓に並べることができるかも？皆さん頑張ってください！



1人2本を仕上げ家で管理します

部会員交流 そば打ち体験しました!

3月 11日



コロナ禍でなかなか部会員同士の交流が図られない状況が続きますが、感染状況も少々落ち着いてきたということで「まち協部会員そば打ち体験交流会」を行いました。

中には初めてのそば打ちという会員もいましたが、みなさんそれなりに個性と味のある逸品を打っていました。出来上がりの半分は試食し残りは自宅で披露することに。評価のほどはどうだったでしょうか？



加戸、公園台地区の人口

人口総数 4,730 人 (単位 人)

	男		女		計	
	R5.4.1人口	R5.1.1増減	R5.4.1人口	R5.1.1増減	R5.4.1人口	R5.1.1増減
加戸	1,154	-8	1,261	-14	2,415	-22
公園台	1,144	-14	1,171	-16	2,315	-30
計	2,298	-22	2,432	-30	4,730	-52

編集後記

新たな事業年度「令和5年度」が始まりました。昨年度を振り返ってみると何やかや言いながらも、一応は予定していた事業も滞りなくやれ、合格点をもらっても良い様な気がします。すべて参加・賛同いただいた皆様そして部会員スタッフの皆様のおかげです。ありがとうございました。

昨年のことはさておき、もう言いたくもありませんが今年度もまだまだコロナ禍です。感染症法上分類が2類から5類に引き下げられたりマスク着用など規制緩和も進みますが、十分に用心しながら着実に承認された事業に取り組みます。乞うご期待!

(かいちょう)



希望の丘

vol.62  
令和5年  
2023  
5月

発行：加戸・公園台地区まちづくり協議会



「今年のいちご狩りはいつですか？やらないんですか？」何人かの人に聞かれました。いちご狩りは当まち協のアンケート結果からも「今後も継続してほしい事業」のトップ3にランクインするなど要望の多い事業です。また、圃場が手近にあり企画し易く都合の良い事業ともいえます。今回も定員を大幅に超える申し込みを頂き調整に難航しましたが、参加された皆さんの満足げな表情で苦勞も報われた思いです。そして、帰り際の「ありがとうございました。」の声掛けに思わず「また来年」と言ってしまいました。

# 定期総会 開催しました!

4月21日(金)加戸・公園台コミュニティセンターにおいて令和5年度定期総会を開催しました。総会には、54名(委任状30通)の部会員等の皆さんが出席され、事務局・各部会から令和4年度事業報告及び令和5年事業計画等が説明され、採決の結果各議案とも原案通り可決されました。



## あいさつ

加戸・公園台地区まちづくり協議会 会長 古川 和市

令和4年度の当まち協活動につきましては、できるだけコロナ禍前のような活動ができるよう感染予防への配慮と内容の工夫に努めてまいりました。おかげさまで3年ぶりとなった「加戸・公園台まつり」をはじめ各種イベント・活動につきましては概ね予定どおり開催することができ、徐々に賑わいと活気を肌で感じることができました。これもひとえに役員・部会員及び区長会、各関係機関など地域の皆さまのご協力の賜物であります。心より感謝申し上げます。

令和5年度が始まり「コロナ禍での日常生活」も徐々に広がってまいりました。まだまだ油断禁物の状況ではありますが、まちづくりも日常生活の一環と位置付けし、住みよく賑わいのある地域づくりを継続してまいりたいと考えております。私も微力ではありますが皆様方のご支援を頂戴しながら、精いっぱい努めさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## 令和4年度事業報告

### 主な事業



#### 総務部会・事務局

広報紙「希望の丘」発行  
えち鉄利用促進(電車+恐竜化石発掘)  
体験学習等支援(子ども節分会、カンタケ・シイタケ栽培)  
賑わいづくり(イルミネーション)



#### 生活環境部会

おもてなし花園(花壇、ひまわり、ネモフィラなど)  
ふれあい農園(じゃがいも収穫体験)  
食育・交流(いちご狩り、ぶどう狩り)  
健康・介護(在宅ケア講座)



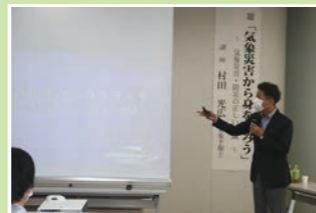
#### 交流部会

七タ子ども縁日(笹飾り、風りん・星座ランタンづくり、子ども縁日、加戸地区区長会特産品抽選)  
加戸・公園台まつり(アトラクション、模擬店、抽選会、ワークショップ、消防車体験乗車など)



#### 安全安心部会

防災研修(気象災害・防災)  
防犯パトロール(啓発、危険箇所マップ点検、あいさつ運動)  
視察研修(地域防災講座)



# 子ども節分会 2023

～3年ぶりの盛大豆まき～



「鬼は外! 福は内!」「こっち、こっちだよ!」徐々に威勢の良い声、元気な声に戻ってきました。新型コロナウイルス感染防止のためこの2年静かな「子ども節分会」でしたが、今年は福豆・菓子まきを再開しました。豆まきのほかにも「豪華2種恵方巻づくり」「鬼ぬり絵」を募集、寒い冬のイベントにもかかわらずコロナ前とほぼ同じ約120人の参加者で盛り上がりました。



個性ある色使いの鬼たち



親子協働の恵方巻づくり & 鬼がふるまうポップコーン・綿菓子



撒き方、拾い方共に真剣、力が入ってました



いろいろ具材&韓国風の「豪華2種恵方巻づくり」や鬼ぬり絵にもたくさんの子供たちが参加してくれました。そして、参加者にはおまけのサービスとしてポップコーン・綿菓子のふるまひも用意しました。

来年は、みんなで作るジャンボ恵方巻きができることを期待しましょう。

知ってますか?

## 身近な問題「在宅ケア」のこと



講師の 大代 典子 氏

住み慣れた環境や自宅で家族に囲まれて残りの人生を過ごしたいと希望する人は多いという調査結果があります。在宅のままで医療・福祉サービスを受けることを「在宅ケア」といいます。

今回、坂井地区在宅ケアネット 在宅医療コーディネーターの大代典子氏を講師にお招きし、医療・介護・福祉の連携、在宅ケアネットについてお話を伺いました。



簡単なフレイル予防体操で筋トレ・脳トレを!

在宅ケアは精神面の安定というメリットがありますが、医療的な即応という面での課題もあります。そして、家族の支えや覚悟など家族の役割が重要となります。

参加された皆さんは、身近で避けて通れない問題にかかるいろいろな仕組みや取組みについて認識を持つとともに、介護予防・健康長寿のための心構えを新たにしたいと思っております。

